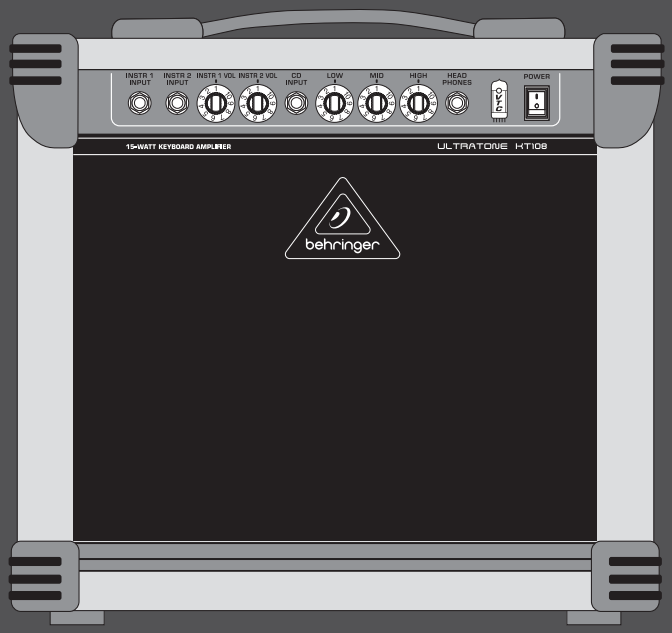
JP



取扱説明書

ULTRATONE KT108

Ultra-Compact 15-Watt Keyboard Amplifier with
VTC-Technology and Original 8" BUGERA Speaker

behringer

JP

目次

安全にお使いいただくために 3

法的放棄 3

限定保証 3

1. 概要 4

1.1 ご使用の前に 4

1.1.1 輸送 4

1.1.2 操作開始 4

2. 接続方法 5

3. コントロールパネル 5

4. オーディオ接続 6

5. 技術仕様 7

JP 安全にお使いいただくために

注意

感電の.恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル（¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル）を使用してください。

注意

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用の前に良くお読みください。

注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。

2. 取扱説明書を大切に保管してください。

3. 警告に従ってください。

4. 指示に従ってください。

5. 本機を水の近くで使用しないでください。

6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ(三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広くなっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地（アース）が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。

17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

法的放棄

技術的な仕様および製品の外観は予告なく変更される場合があります。またその内容の正確性について、いかなる保証をするものではありません。BEHRINGER, KLARK TEKNIK, MIDAS, BUGERA, および TURBOSOUND は、MUSIC GROUP (MUSIC-GROUP.COM) のブランドです。すべての商標はそれぞれの所有者の財産です。MUSIC GROUP は、ここに含まれたすべて、もしくは一部の記述、画像および声明を基にお客様が起こした行動によって生じたいかなる損害・不利益等に関しても一切の責任を負いません。色およびスペックが製品と微妙に異なる場合があります。MUSIC GROUP 製品の販売は、当社の正規代理店のみが行っています。ディストリビューターとディーラーは MUSIC GROUP の代理人ではなく、あらゆる表現、暗示された約束、説明等によって MUSIC GROUP を拘束する権利はまったくありません。この説明書は、著作権保護されています。本取扱説明書に記載された情報内容は、MUSIC GROUP IP LTD. からの書面による事前の許諾がない限り、いかなる利用者もこれを複製、使用、変更、送信、頒布、入れ替え、工作することは禁じられています。

製権所有
© 2013 MUSIC Group IP Ltd.
Trident Chambers, Wickhams Cay, P.O. Box 146,
Road Town, Tortola, British Virgin Islands

限定保証

適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 www.music-group.com/warranty にて詳細をご確認ください。

JP

1. 概要

心からおめでとうございます! KT108 により、最高クラスのキーボードアンプを手に入れたのです。これは、定評のあるアンプの正格なチューブサウンドをコンパクトな形で提供してくれます。2 つの楽器を取り入れて付加的に CD プレーヤーに対応するように接続すると、ULTRATONE KT108 は、いつでもどこでも楽しめるしなやかな練習用のアンプとなります。

VTC バーチャルチューブによるスイッチ切り替え

特別に開発された VTC バーチャルチューブによるスイッチ切り替えは、お持ちのキーボードサウンドにクラシカルなチューブアンプの他にはないビンテージキャラクタを付与してくれます。

いざジャムセッション!

KT108 は CD 入力を装備しているため、お好みの音楽に合わせて演奏もできる優れた練習用アンプでもあります。近所迷惑を考慮する必要がある場所での練習ならヘッドフォンを接続してください。これには BEHRINGER HPS3000 ヘッドフォンがまさに最適といえるでしょう。

生涯のアンプ

このボックスは、抵抗力のあるビニールで覆われた高価な木材で作られています。KT108 はどんなにタフなステージングにも対応できる耐久性を備えています。

◊ **この取扱説明書では、KT108 の持つ各機能の詳しい説明を行っていきます。説明書は一度読み終わった後も、必要に応じて読み返すことができるよう大切に保管してください。**

注意!

◊ **音量調節器をすべてゼロ（左タッチ）に回してから装置のスイッチを入れるようにしてください。常に適正音量での使用を心がけてください。**

1.1 ご使用の前に

1.1.1 輸送

KT108 は安全な輸送のために工場出荷時に十分な注意を払って梱包されていますが、万が一、包装ダンボールに損傷を発見した場合には、装置外部の損傷についても確認を行ってください。

◊ **装置が万が一破損していた場合は、保証請求権が無効となる恐れがありますので当社に直接返送せずに、必ず販売店および運送会社へご連絡ください。**

◊ **装置の保管あるいは出荷時は、装置の破損を防ぐために、必ずオリジナルの梱包を使用してください。**

◊ **装置や梱包箱を子供の手の届かない場所に置いて下さい。**

◊ **環境を損なわないように梱包材を廃棄してください。**

1.1.2 操作開始

ULTRATONE KT108 の換気の確保に十分留意し、アンプの過熱予防のため、暖房器具等の側には絶対に設置しないでください。

◊ **すべての装置をアースしなければならないことに注意してください。ご自分を守るために装置や配線ケーブルのアースを取り除かないようにするかまたは無効にしないようにしてください。装置は、常に、障害のない保護導体と共に電力網に接続する必要があります。**

JP

2. 接続方法

以下の図 2.1 は、お持ちのキーボードないしドラムコンピュータをどのようにアンプにつなげるのかを示しています。

現代の擦り切れた音楽を十分に吟味するために効果ペダルを使用したければ (例えば、BEHRINGER X V-AMP)、キーボードをエフェクト機器のインレット（入力）に直接つなげることができます。エフェクト機器のアウトレット (出力) からアンプのインレットにかけて、もちろん 2 本目のケーブルが必要となります。

X V-AMP を使用する場合は、外部チューナーは必要ありません。

◊ **ヘッドフォンをアンプに接続すると、アンプは自動的にミュートされます。**

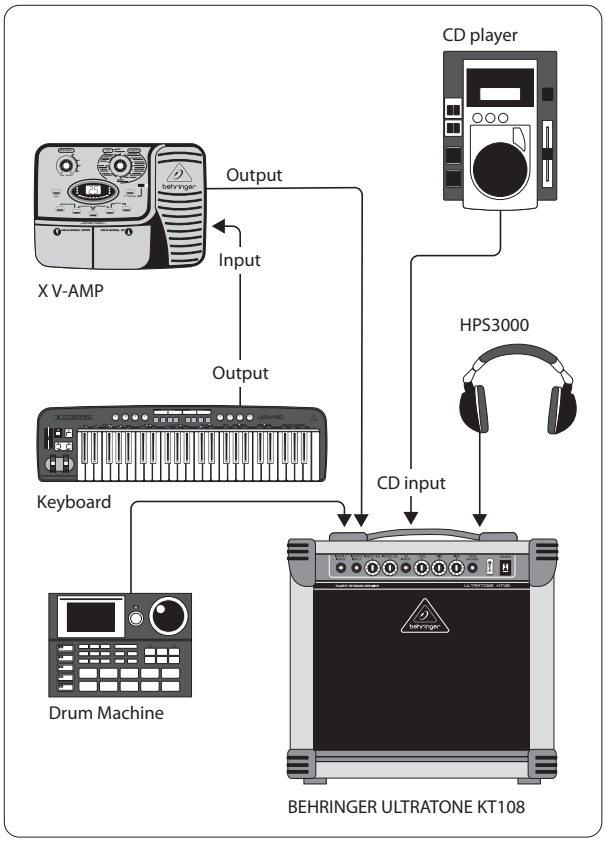


図 2.1: ULTRABASS KT108 の接続例

図 2.2 では、音声装置や小型パワーアンプにより KT108 のサウンドをどのように強めることができるのか提案しています。バンドを伴い大音量で演奏する際にはこうした接続例が使用されます。

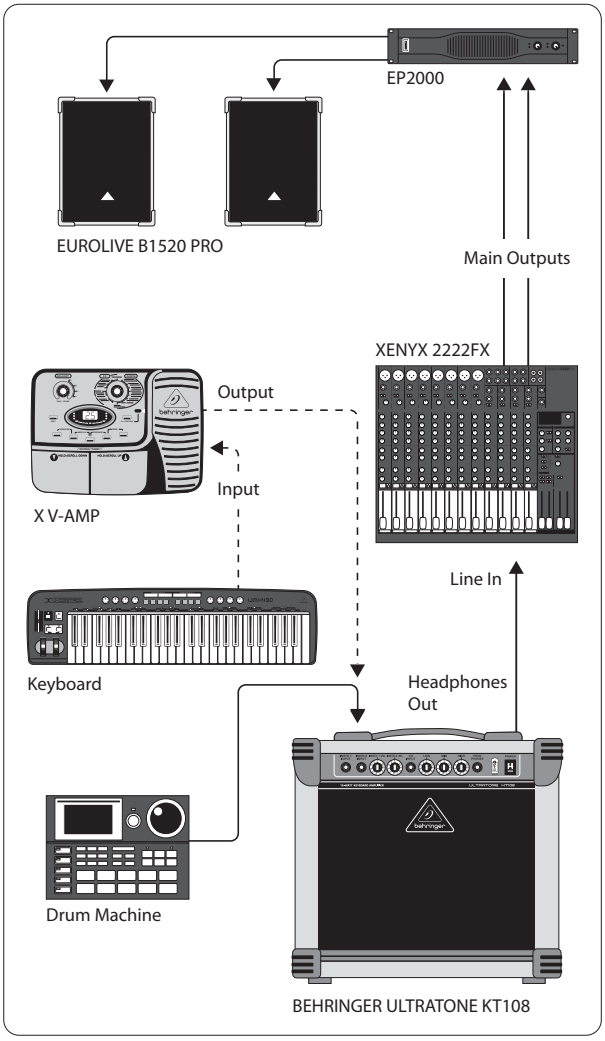


図 2.2: ライブのセットアップ

3. コントロールパネル

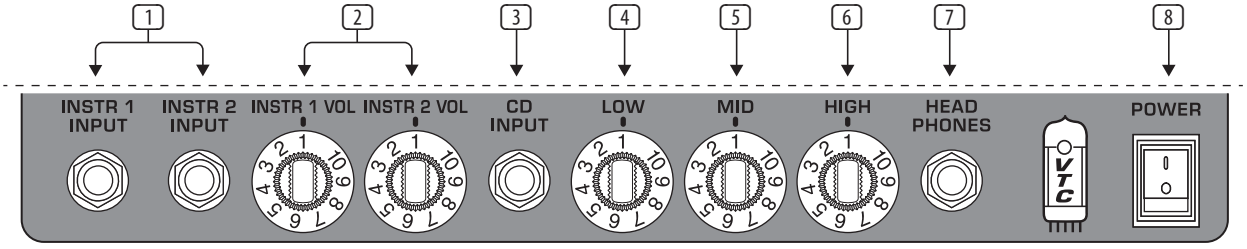


図 3.1: 上面部のコントロールパネル

1 **INST. 1 INPUT** ソケットにお持ちのキーボードを接続します。接続には標準的な 6.3 mm TS フォンジャックを使用してください。

2 つ目の楽器の入力 (**INST. 2 INPUT**) は、2 つ目のキーボード、ドラムコンピュータなどにより配線を割り当てることができます。

2 **INST. 1/2 VOL** コントローラーによって、それぞれの楽器のチャンネルの音量を特定します。

JP

3 例えば、キーボードの教材に合わせて音楽 CD または CD をかけながら、同時に練習することができます。**CD INPUT** 端子は 6.3 mm TRS ステレオフォンジャック仕様となっています。お持ちの CD プレイヤーが RCA 出力端子しか備えていない場合には市販のアダプターケーブルが必要となります。両者とも一般的なオーディオ店で購入できます。第 4 章の図 4.3 ではアダプターケーブルについて説明しています。モノラルケーブル (図 4.4) を使用すればアンプも CD プレイヤーも損傷することはありません。

4 この **LOW** コントローラーで低音域の調節を行います。

5 **MID** コントローラーで中間域の周波数を上げたり下げたりすることができます。

6 **HIGH** コントローラーで高音域の周波数を調節します。

◊ **すべてのコントロールに通じます: KT108 の音響調節により、キーボードのサウンドを洗練することができます。例えば、バス音をさらに低くしたり、中間音域を上げて管楽器奏者を前面に押し出すことができます。しかし、オリジナルサウンドの特徴を維持するために、中立の調節が望まれることもあります。**

7 この **HEADPHONE** 端子にヘッドフォンを接続します。ヘッドフォンを接続すると、内蔵スピーカーからは音は出なくなります。

◊ **その場合、モノジャックケーブルを使用してください。**

◊ **音量レベルが高すぎる場合、ヘッドフォンによっては歪みが発生してしまう場合があります。その場合は、歪みが消えるまで VOLUME コントローラーを絞ってください。**

8 この **POWER** スイッチで KT108 に電源を投入します。POWER スイッチはギターアンプを主電源に接続するまではオンにしないで下さい。

◊ **注意してください: POWER- スイッチによりスイッチを切っても装置は完全に電力網から切断されません。装置を電力網から切断するには、配線または装置のソケットを引っ張ってください。装置をインストールする際、配線ないし装置のソケットが損傷のない状態であることを確認してください。長期間装置を使用しない場合は、配線用のソケットを抜いてください。**

9 **シリアルナンバー。**

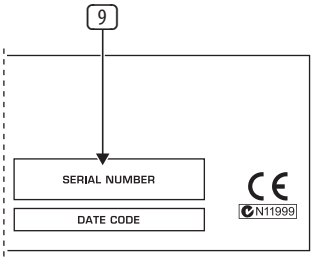


図 3.2: リア部: シリアルナンバー

4. オーディオ接続

BEHRINGER ULTRATONE KT108 のギター入力端子は、6.3 mm TS フォンジャックとなっています。

◊ **すべての機材にアースが施されていることをご確認ください。お持ちの機材及びケーブルのアース交換およびアース除去は非常に危険ですので絶対に行わないでください。**

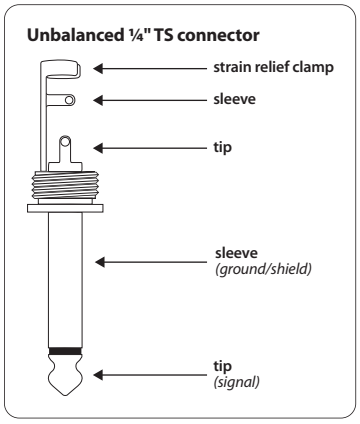


図 4.1: INSTRUMENT INPUT に対するモノジャックソケットの電線ケーブル

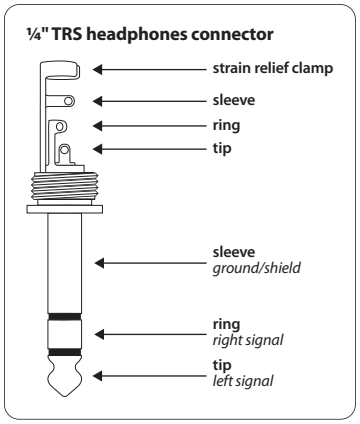


図 4.2: ヘッドホンおよび CD INPUT のためのステレオジャックソケットの電線ケーブル

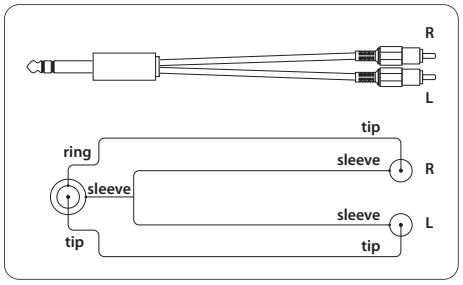


図 4.3: アダプターケーブルステレオ

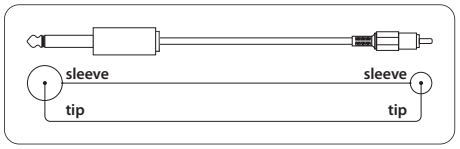


図 4.4: アダプターケーブルモノ

JP

5. 技術仕様

オーディオ入力	
楽器入力接続	6.3 mm TS フォンジャック
CD / オーディオ入力接続	6.3 mm TRS フォンジャック

出力	
ヘッドホン出力接続	6.3 mm TRS フォンジャック

システムデータ	
アンプ出力	15 ワット

スピーカー	
タイプ	8" デュアルコーンラウドスピーカー
インピーダンス	4 オーム
最高出力	20 ワット

電源供給	
供給電圧	
英国 / オーストラリア	230 V~, 50 Hz
中国	220 V~, 50 Hz
ヨーロッパ	230 V~, 50 Hz
米国 / カナダ	120 V~, 60 Hz
日本	100 V~, 50 - 60 Hz

外形寸法 / 重量	
外形寸法 (高さ x 幅 x 奥行き)	約 322 x 357 x 162 mm (約 13 ⅛ x 14 1⁄16 x 6 ⅜")
重量	約 5.5 kg (約 12.1 lbs)

BEHRINGER 社は、最高品質水準の維持にむけた努力を常時おこなっています。必要とみなされた改良等は予告なくおこなわれますので、技術データおよび製品の写真が実物と多少相違することがあります。

We Hear You

behringer.com

behringer